

1. はじめに

今年度の数値流体シンポジウムは完全オンライン開催となり、講演室については Zoom を利用します。講演会参加に際し、以下の注意事項を事前にご確認ください。ご不明な点等ございましたら、実行委員会までお問い合わせください。

2. オンライン講演室の概要

一般講演のオンライン講演室は、Web 会議サービス Zoom を利用し、A 室から E 室までの 5 室を開設します。この他に接続練習用の予備室 (F 室) を設けます。各講演室への接続リンクについては別途お知らせいたします。

- 会場係が 1 名講演室に入室し、セッション運営の補佐やタイムキーパーの業務を行います。トラブルの際には会場係までお願いします。
- 参加者同士のコミュニケーション促進やセッション後の活発な議論のため、Zoom の講演室とは別に **Remo による談話室 (兼 企業展示室)** を開設しています。セッション終了後、参加者との活発な議論のため、談話室を積極的にご利用ください。
- Remo の談話室では、各 Zoom 講演室の **ライブストリーミング (YouTube)** を実施します。ライブストリーミングは録画を目的とするものではなく、談話室のコミュニケーション活性化を企図するものです。また、Remo の入室は参加登録者に限定されるため、参加登録者のみ閲覧することができます。

3. Zoom 入室後から講演終了までの流れ

- **セッション開始 10 分前まで**には Zoom 講演室に入室してください。
- 入室後、ご自分の表示名を **“講演番号_氏名 (所属)”**としてください。(操作方法は後述)
- 座長の先生から、セッション開始 5 分前までを目安に講演者の入室確認があります。またこの際、講演資料の画面共有の確認、マイク・カメラの確認を行って頂くよう指示があります。
- 座長から講演開始の指示がありましたら、マイクを ON にして、講演資料を画面共有し、講演を始めてください。会場係のアカウントにてカウントアップタイマーを表示します。音声品質確保などの理由から、講演時間の区切りでベルをこちらから鳴らすことは致しません。会場係のタイマーを参考に発表時間を守っていただくようお願い致します。
- 講演時間は発表 15 分、質疑 5 分の合計 20 分です。
- 講演終了後、**画面共有を停止し、カメラ・マイクを OFF**にしてください。

第 35 回数値流体シンポジウム 講演者の皆様へのお願い

4. 禁止事項

- シンポジウム参加用の URL やパスワードを非参加者に開示・拡散することを禁止します。
- 発表者および実行委員会の許諾無しに発表内容の録音・録画・スクリーンショットなどを含む撮影およびそれらの転用や SNS を含む Web 上への掲載を禁止します。

5. 事前接続テスト

12 月 8 日(水) 17:30~19:30 に事前接続テストを実施します。Zoom 操作に不安のある方はご参加ください (接続先は別途ご連絡いたします)。

6. 問い合わせ先

第 35 回数値流体力学シンポジウム実行委員会 cfd35-admin@grp.tohoku.ac.jp

Zoom 操作方法の補足説明

- 自分の表示名の変更

